

社会教育関係団体への補助金について

もくじ	ページNo
1 補助金調書（担当課・補助金別）	1
2 補助金支出調書・添付資料（交付団体別）	
中野市青少年健全育成会連絡協議会	2
各地区青少年健全育成会	3
中野市少年育成委員会	5
中野市体育協会	6
中野市スポーツ少年団	7
中野市ジュニアスキー育成連絡協議会	8
中野市ちびっ子野球連盟	9
中野市PTA連合会	10

(参考)

社会教育法 一部抜粋

(審議会等への諮問)

第十三条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が審議会等（国家行政組織法（昭和二十三年法律第二百二十号）第八条に規定する機関をいう。第五十一条第三項において同じ。）で政令で定めるものの、地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議（社会教育委員が置かれていない場合には、条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関）の意見を聴いて行わなければならない。

(社会教育関係団体)

第十条 この法律で「社会教育関係団体」とは、法人であるか否かを問わず、公の支配に属しない団体で社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とするものをいう。

社会教育関係団体への補助金調書（令和3年度）

担当課・補助金別

補助金の名称	交付先団体の名称	交付開始年度	交付先団体の事業内容	令和3年度交付額(千円)	令和4年度予算要求額(千円)	事務局(担当課)
中野市社会教育関係団体活動事業補助金	中野市青少年健全育成会連絡協議会	S49年	青少年健全育成事業	124	59	子育て課
中野市社会教育関係団体活動事業補助金	各地区青少年健全育成会 (詳細は別紙一覧のとおり)	—	青少年健全育成事業	889	999	子育て課
中野市社会教育関係団体活動事業補助金	中野市少年育成委員会	H17年	青少年健全育成事業	86	86	子育て課
中野市社会教育関係団体活動事業補助金	中野市体育協会	R02	スポーツ大会、スポーツ教室、講習会等の開催、競技団体等の育成	5,000	5,000	文化スポーツ振興課
中野市社会教育関係団体活動事業補助金	中野市スポーツ少年団	S63	スポーツ少年団組織の育成強化、指導者及びリーダーの育成、交流大会等への参加、研修会の開催等	411	600	文化スポーツ振興課
中野市社会教育関係団体活動事業補助金	中野市ジュニアスキー育成連絡協議会	H01	選手育成及び各種スキー大会への参加	300	300	文化スポーツ振興課
中野市社会教育関係団体活動事業補助金	中野市ちびっ子野球連盟	H17	ちびっ子野球大会、野球体験イベント、審判講習会等の開催、各種少年野球大会への参加	360	400	文化スポーツ振興課
中野市社会教育関係団体活動事業補助金	中野市PTA連合会	S45以前	評議員会、各種会議、集会等への参加、研修会	0	20	生涯学習課

社会教育関係団体補助金支出調書

交付団体別

補助金の名称	中野市社会教育関係団体活動事業補助金
--------	--------------------

交付団体名	中野市青少年健全育成会連絡協議会
-------	------------------

担当部署	子ども	部・事務局	子育て	課・室	青少年未来	係
第2次中野市総合計画	基本政策	1	政策	4	施策	1

1 事業のプロフィール

団体事業期間	49	年度	～	令和	年度
団体の目的	対象（誰のために、受益者、何を）	意図（どのような状態にしたいのか）			
	中野市内の青少年	中野市内にある各地区青少年健全育成会の連絡や提携を図り、青少年の育成並びに青少年活動の健全な発展に寄与し、青少年の福祉を増進することを目的とする。			
事業内容	1 市内各地区青少年健全育成会との連絡や提携を図るための活動 (1)地区会長会 (2)運営委員会（総会）				
	2 青少年が活動のできる環境づくりをすすめる活動 (1)リーダー研修会 (2)ガキ大将フェスティバル（小学生綱引き大会）（R3中止） (3)親子ふれあい魚つかみどり事業（R3中止） (4)一斉街頭啓発活動 (5)「学んで育てる市民のつどい」市民集会実行委員会として参加				
3 その他目的達成に必要なこと (1)全国子ども会安全共済会事務 (2)その他研修会参加等					

2 団体の収支

令和2年度決算額

収入 516,545 円（うち、補助金額 123,681 円）
 支出 305,202 円（うち、補助対象経費 247,362 円）

令和3年度予算額

収入 496,000 円（うち、補助金額 59,000 円）
 支出 496,000 円（うち、補助対象経費 410,000 円）

3 成果の指標（指標の項目：児童の参加率の維持）

令和2年度の実績	令和3年度の実績	比較
72.8%	—	—

4 成果の指標現状と課題

・習い事、スポーツ団体の活動参加及び少子化などにより参加者の確保に苦慮することもある。

5 課題に対する取組や対策

・児童の人数の多寡に関わらず対応可能な事業を計画している。（リーダー研修会）
 ・親子ふれあい魚のつかみ取り事業やガキ大将フェスティバルなど継続して計画しているが、コロナ禍の中で実施が難しい状況にある。また、青少年を取り巻く環境も変化しており、現在の状況にあった青少年健全育成事業の取組みの見直しが必要である。

社会教育関係団体補助金支出調書

交付団体別

補助金の名称	中野市社会教育関係団体活動事業補助金
--------	--------------------

交付団体名	各地区青少年健全育成会
-------	-------------

担当部署	子ども	部・事務局	子育て	課・室	青少年未来	係
第2次中野市総合計画	基本政策	1	政策	4	施策	1

1 事業のプロフィール

団体事業期間	年度 ~ 令和 年度	
団体の目的	対象（誰のために、受益者、何を） 各地区の青少年（11地区）	意図（どのような状態にしたいのか） 青少年の育成並びに青少年活動の健全な発展に寄与し、青少年の福祉を増進することを目的とする。
事業内容	1 青少年の健全な育成と福祉の増進に関すること 2 社会環境の浄化に関すること 3 子ども会活動等の育成援助に関すること 4 その他目的達成に必要なこと ※詳細については、別紙一覧のとおり	

2 団体の収支 ※別紙一覧のとおり

令和2年度決算額

収入 〃 円（うち、補助金額 〃 円）
 支出 〃 円（うち、補助対象経費 〃 円）

令和3年度予算額

収入 〃 円（うち、補助金額 〃 円）
 支出 〃 円（うち、補助対象経費 〃 円）

3 成果の指標（指標の項目：児童の参加率の維持）

令和2年度の実績	令和3年度の実績	比較
〃	〃	〃

4 成果の指標現状と課題

・各地区で育成会活動を行うことにより、各地区の特色を生かした事業を行うことができ、青少年の健全な育成が図れる。

5 課題に対する取組や対策

・学校、PTA、区等との協力が必要なこともあるため、各団体との連携が必要である。
 ・コロナ禍のため、行事を計画どおり行えないことがあり、試行錯誤しながらよりよい方法を模索している。

各地区青少年健全育成会 一覧表

	育成会名	令和2年度決算額		令和3年度予算額		主な事業内容	児童の参加率
		収入	うち補助金額	収入	うち補助金額		令和2年度
		支出	うち補助対象経費	支出	うち補助対象経費		令和3年度
1	中野地区育成会	268,887	34,405	445,000	145,000	リーダー研修会参加、育成会だより発行	7.0%
		113,810	68,810	445,000	370,000		—
2	日野地区育成会	660,735	85,000	700,000	85,000	土人形絵付け事業、リーダー研修会参加、育成会だより発行	61%
		395,434	273,576	700,000	260,000		—
3	延徳地区育成会	742,758	99,000	720,000	99,000	ウォークラリー代替事業、リーダー研修会参加、草刈り、育成会だより発行	68.0%
		417,293	375,874	720,000	285,000		—
4	平野地区育成会	1,395,413	127,000	1,590,000	127,000	育成会報発行、平野杯ちびっこ野球交流大会、平野カップ(バレー)、夏休み巡回パトロール、リーダー研修会参加	13.1%
		1,057,737	415,476	1,590,000	700,000		—
5	高丘地区育成会	656,095	99,000	676,109	99,000	クリスマス会代替事業、リーダー研修会参加、各種団体活動への助成(ミニバス、少年野球、サッカー、柔道)	146%
		506,987	400,046	676,109	425,000		—
6	長丘地区育成会	377,677	85,000			公園草刈り、リーダー研修会参加、各種団体活動への助成(少年野球、ドッチボール) ※R3年度は補助金申請なし	22.7%
		233,600	215,300				—
7	平岡地区育成会	578,251	99,000	676,000	99,000	リーダー研修会参加、スキー教室、各種団体活動への助成(コロナ助成含)、育成会だより発行	150%
		416,465	284,481	676,000	429,340		—
8	科野地区育成会	375,444	85,000	396,000	85,000	リーダー研修会参加、各種団体活動への助成(少年野球、スキークラブ、剣道教室)	100%
		214,945	187,408	396,000	200,000		—
9	倭地区育成会	453,839	85,000	505,262	85,000	リーダー研修会参加、各種団体活動への助成(少年野球、クロスカントリークラブ)	33%
		217,577	181,477	505,262	275,500		—
10	豊井地区育成会	139,406	50,000	141,000	50,000	リーダー研修会参加、PTA研修に参加	100%
		131,660	111,000	141,000	111,000		—
11	永田地区育成会	121,524	40,000	120,000	40,000	リーダー研修会参加、PTA研修に参加	100%
		115,770	95,000	120,000	95,000		—
	補助金合計	—	888,405	—	914,000		

社会教育関係団体補助金支出調書

交付団体別

補助金の名称	中野市社会教育関係団体活動事業補助金
--------	--------------------

交付団体名	中野市少年育成委員会
-------	------------

担当部署	子ども	部・事務局	子育て	課・室	青少年未来	係
第2次中野市総合計画	基本政策	1	政策	4	施策	1

1 事業のプロフィール

団体事業期間	平成 17 年度 ~ 令和 年度				
団体の目的	<table border="1"> <tr> <th>対象（誰のために、受益者、何を）</th> <th>意図（どのような状態にしたいのか）</th> </tr> <tr> <td>中野市内の青少年</td> <td>次代を担う青少年が心身共に健やかにたくましく成長できるような環境をつくり、青少年の健全な育成を目的とする。</td> </tr> </table>	対象（誰のために、受益者、何を）	意図（どのような状態にしたいのか）	中野市内の青少年	次代を担う青少年が心身共に健やかにたくましく成長できるような環境をつくり、青少年の健全な育成を目的とする。
対象（誰のために、受益者、何を）	意図（どのような状態にしたいのか）				
中野市内の青少年	次代を担う青少年が心身共に健やかにたくましく成長できるような環境をつくり、青少年の健全な育成を目的とする。				
事業内容	<p>1 補導育成活動の推進に関すること</p> <p>(1)育成活動 ・街頭活動</p> <p>(2)有害環境浄化活動 ・有害環境チェック活動 ・青少年健全育成協力店への協力要請</p> <p>(3)啓発活動 ・桃太郎旗の設置 ・一斉街頭啓発活動 ・「学んで育てる市民のつどい」市民集会実行委員会として参加</p> <p>2 補導育成活動の研修に関すること</p> <p>・班長会 ・長野県青少年補導活動推進大会へ参加等</p> <p>3 その他目的達成に必要なこと</p> <p>・長野県内及び市内の関係機関・団体との連携</p>				

2 団体の収支

令和2年度決算額

収入 206,932 円 (うち、補助金額 86,000 円)
 支出 174,763 円 (うち、補助対象経費 172,153 円)

令和3年度予算額

収入 238,000 円 (うち、補助金額 86,000 円)
 支出 238,000 円 (うち、補助対象経費 178,000 円)

3 成果の指標

(指標の項目 : 街頭補導回数の維持)

令和2年度の実績	令和3年度の実績	比較
45回 10月開始	64回 12月末現在	142%

4 成果の指標現状と課題

<ul style="list-style-type: none"> 有害環境の浄化活動及び啓発活動に継続的に取り組んでいる。 研修会等に参加し、育成活動に対する資質の向上が図れる。

5 課題に対する取組や対策

<ul style="list-style-type: none"> 各地域の選出の委員とともに、小・中・高校の教諭も委員として活動することにより、連携を図ることができる。 市内店舗に青少年健全育成協力店の依頼を行い、加入店舗数の増に努め、地域との連携を図っている。

社会教育関係団体補助金支出調書

交付団体別

補助金の名称	社会教育関係団体活動事業補助金
--------	-----------------

交付団体名	中野市体育協会
-------	---------

担当部署	くらしと文化	部・事務局	文化スポーツ振興	課・室	スポーツ振興	係
第2次中野市総合計画	基本政策	4	政策	04	施策	01

1 事業のプロフィール

団体事業期間	昭和 37 年度 ~ 令和 年度				
団体の目的	<table border="1"> <tr> <th>対象（誰のために、受益者、何を）</th> <th>意図（どのような状態にしたいのか）</th> </tr> <tr> <td>市民及び競技団体</td> <td>市民の体力向上を図るとともに、競技団体の育成と本市のスポーツ振興に必要な事業を行い、スポーツ文化を伸長する。</td> </tr> </table>	対象（誰のために、受益者、何を）	意図（どのような状態にしたいのか）	市民及び競技団体	市民の体力向上を図るとともに、競技団体の育成と本市のスポーツ振興に必要な事業を行い、スポーツ文化を伸長する。
対象（誰のために、受益者、何を）	意図（どのような状態にしたいのか）				
市民及び競技団体	市民の体力向上を図るとともに、競技団体の育成と本市のスポーツ振興に必要な事業を行い、スポーツ文化を伸長する。				
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 市民の体力向上と競技者の競技力向上を図るための諸事業を企画し、実施すること。 (各種スポーツ大会、トレーニング講習会、スポーツ教室など) 加盟団体の育成強化と相互の連絡を図ること。 少年スポーツ団体の育成指導を行うこと。 県体育協会に対し、市を代表して加盟すること。 各種体育大会を開催し、または参加すること。 市体育施設の管理運営に関すること。 				

2 団体の収支

令和2年度決算額

収入 19,847,934 円 (うち、補助金額 4,191,161 円)
 支出 12,633,600 円 (うち、補助対象経費 8,382,323 円)

令和3年度予算額

収入 24,498,000 円 (うち、補助金額 5,000,000 円)
 支出 24,498,000 円 (うち、補助対象経費 14,565,000 円)

3 成果の指標 (指標の項目 : スポーツ振興事業の参加者数の増加)

令和2年度の実績	令和3年度の実績	比較
2212	未	#VALUE!

4 成果の指標現状と課題

構成員の高齢化や人口減少に伴い、体育協会の構成員が減少してきている。

5 課題に対する取組や対策

各加盟競技団体が連携して、誰もがスポーツに親しめる環境づくりを推進し、構成員の加入促進に努めるよう助言を行う。

社会教育関係団体補助金支出調書

交付団体別

補助金の名称	社会教育関係団体活動事業補助金
--------	-----------------

交付団体名	中野市スポーツ少年団
-------	------------

担当部署	くらしと文化	部・事務局	文化スポーツ振興	課・室	スポーツ振興	係
第2次中野市総合計画	基本政策	4	政策	04	施策	01

1 事業のプロフィール

団体事業期間	昭和 63 年度 ~ 令和 年度				
団体の目的	<table border="1"> <tr> <td>対象（誰のために、受益者、何を）</td> <td>市内のスポーツ少年団</td> </tr> <tr> <td>意図（どのような状態にしたいのか）</td> <td>スポーツ少年団の普及と発展を図りながら、青少年のスポーツを振興し、心身の健全な育成を図る。</td> </tr> </table>	対象（誰のために、受益者、何を）	市内のスポーツ少年団	意図（どのような状態にしたいのか）	スポーツ少年団の普及と発展を図りながら、青少年のスポーツを振興し、心身の健全な育成を図る。
対象（誰のために、受益者、何を）	市内のスポーツ少年団				
意図（どのような状態にしたいのか）	スポーツ少年団の普及と発展を図りながら、青少年のスポーツを振興し、心身の健全な育成を図る。				
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツ少年団組織の育成強化（団員加入募集、団員登録事務、研修会開催） 2. 指導者及びリーダーの育成（研修会開催、県スポーツ少年団開催の講習会等へ参加） 3. 県又は他市町村スポーツ少年団が開催する交流大会、研修会等への参加 				

2 団体の収支

令和2年度決算額

収入 871,053 円 (うち、補助金額 370,275 円)
 支出 740,550 円 (うち、補助対象経費 740,550 円)

令和3年度予算額

収入 1,056,000 円 (うち、補助金額 411,000 円)
 支出 1,056,000 円 (うち、補助対象経費 822,600 円)

3 成果の指標 (指標の項目 : 新規登録団員の確保)

令和2年度の実績	令和3年度の実績	比較
47	未	#VALUE!

4 成果の指標現状と課題

登録団員数が少しずつ減少しているため、団員数を維持し、又は増加させるための取組が必要である。

5 課題に対する取組や対策

団員募集を効果的に行うため、合同体験会等の実施について助言を行う。

社会教育関係団体補助金支出調書

交付団体別

補助金の名称	社会教育関係団体活動事業補助金
--------	-----------------

交付団体名	中野市ジュニアスキー育成連絡協議会
-------	-------------------

担当部署	くらしと文化	部・事務局	文化スポーツ振興	課・室	スポーツ振興	係
第2次中野市総合計画	基本政策	4	政策	04	施策	01

1 事業のプロフィール

団体事業期間	平成 元 年度 ~ 令和 年度
団体の目的	対象（誰のために、受益者、何を） 高社中、高社小のクロスカントリースキー部（※他校の児童生徒も入部可能）
事業内容	意図（どのような状態にしたいのか） 2校のスキー部の情報交換や大会参加時の協力により選手のスキー技術の向上とクラブ活動運営の円滑化を図る。 ・各スキー大会への参加 （黒姫スキー大会、白馬少年スキー大会、白馬五竜とおみクロススキー大会、 県小学校クロスカントリースキー選手権大会、木島平ジュニアクロスカントリー大会、 梅池ジュニアノルディックスキー大会、野沢温泉少年スキー大会、 つなんクロスカントリー大会、志賀少年スキー大会、志賀距離スキー大会）

2 団体の収支

令和2年度決算額

収入 1,362,265 円 (うち、補助金額 300,000 円)
 支出 1,355,789 円 (うち、補助対象経費 1,355,789 円)

令和3年度予算額

収入 1,267,000 円 (うち、補助金額 300,000 円)
 支出 1,267,000 円 (うち、補助対象経費 1,240,000 円)

3 成果の指標 (指標の項目 : 新規加入者の確保)

令和2年度の実績	令和3年度の実績	比較
12	未	#VALUE!

4 成果の指標現状と課題

新規加入者数の確保に成功している。引き続き、活動の活性を図りたい。大会開催地の多くが市外であるため、他の競技に比べ、遠征費や選手の輸送等運営する保護者役員の負担が大きい。

5 課題に対する取組や対策

引き続き、運営について効率的に行えるよう必要な改善を図っていくよう助言を行う。

社会教育関係団体補助金支出調書

交付団体別

補助金の名称	社会教育関係団体活動事業補助金
--------	-----------------

交付団体名	中野市ちびっ子野球連盟
-------	-------------

担当部署	くらしと文化	部・事務局	文化スポーツ振興	課・室	スポーツ振興	係
第2次中野市総合計画	基本政策	4	政策	04	施策	01

1 事業のプロフィール

団体事業期間	平成 17 年度 ~ 令和 年度				
団体の目的	<table border="1"> <tr> <th>対象（誰のために、受益者、何を）</th> <th>意図（どのような状態にしたいのか）</th> </tr> <tr> <td>少年野球チーム</td> <td>野球を楽しみながら少年同士に交歓の場を与え、軟式野球の普及と健康で明るく元気で豊かな人間性あふれる少年に育成する。</td> </tr> </table>	対象（誰のために、受益者、何を）	意図（どのような状態にしたいのか）	少年野球チーム	野球を楽しみながら少年同士に交歓の場を与え、軟式野球の普及と健康で明るく元気で豊かな人間性あふれる少年に育成する。
対象（誰のために、受益者、何を）	意図（どのような状態にしたいのか）				
少年野球チーム	野球を楽しみながら少年同士に交歓の場を与え、軟式野球の普及と健康で明るく元気で豊かな人間性あふれる少年に育成する。				
事業内容	1. ちびっ子野球大会の開催（中野市ちびっ子野球大会） 2. 野球体験イベントの開催 3. 審判講習会の開催 4. 各少年野球大会への参加 （中高少年野球大会、北信少年軟式野球大会上水大会、北信州少年野球大会、中野土建杯少年野球大会、J A中野市共済カップ、イオン信濃グランセローズ杯学童軟式野球大会、北信州オールスター小学生野球大会ほか）				

2 団体の収支

令和2年度決算額

収入	520,343 円	（うち、補助金額	235,000 円）
支出	490,326 円	（うち、補助対象経費	470,499 円）

令和3年度予算額

収入	750,017 円	（うち、補助金額	360,000 円）
支出	750,017 円	（うち、補助対象経費	720,000 円）

3 成果の指標 （指標の項目：選手数の確保）

令和2年度の実績	令和3年度の実績	比較
170	150	88%

4 成果の指標現状と課題

新規加入者数の確保に成功しているが、年々野球離れが深刻化し、チームの統合を行わないとチームが維持できない状況となっており、チーム数が減少している。また、人数の減少に伴い、育成指導や運営に関わる保護者役員の負担も増えてきている。

5 課題に対する取組や対策

幼児や低学年が野球に触れる機会を作り、野球の楽しさや面白さを伝えて底辺の拡大を図るとともに、指導者や審判員の育成など、保護者役員の負担を軽減するための取組も検討していくよう助言を行う。

社会教育関係団体補助金支出調書

交付団体別

補助金の名称	中野市社会教育関係団体等活動事業補助金
--------	---------------------

交付団体名	中野市PTA連合会
-------	-----------

担当部署	教育委員会	部・事務局	生涯学習	課・室	生涯学習推進	係
第2次中野市総合計画	基本政策	1	政策	03	施策	01

1 事業のプロフィール

団体事業期間	昭和 45 年度 ~ 令和 年度				
団体の目的	<table border="1"> <tr> <th>対象（誰のために、受益者、何を）</th> <th>意図（どのような状態にしたいのか）</th> </tr> <tr> <td>市内小学校PTA</td> <td>PTAが果たす役割を認識し、地域に根差した人間性豊かな子どもの成長を促す。</td> </tr> </table>	対象（誰のために、受益者、何を）	意図（どのような状態にしたいのか）	市内小学校PTA	PTAが果たす役割を認識し、地域に根差した人間性豊かな子どもの成長を促す。
対象（誰のために、受益者、何を）	意図（どのような状態にしたいのか）				
市内小学校PTA	PTAが果たす役割を認識し、地域に根差した人間性豊かな子どもの成長を促す。				
事業内容	1 評議員会の開催 2 各種会議・集会等への参加 (1) 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」及び「社会を明るくする運動強調月間」啓発活動参加 (2) 部落解放・人権政策確立要求中高地区総決起大会参加 (3) 学んで育てる市民のつどい参加 (4) 差別をなくす市民集会参加 (5) その他PTAの教育向上に資する集会等に参加 3 関係機関、各種団体への参画と協調 4 研修会等の開催 5 その他当会の目的達成に必要な事項				

2 団体の収支

令和2年度決算額

収入 891,971 円 (うち、補助金額 0 円)
 支出 756,787 円 (うち、補助対象経費 0 円)

令和3年度予算額

収入 835,000 円 (うち、補助金額 20,000 円)
 支出 835,000 円 (うち、補助対象経費 60,000 円)

3 成果の指標 (指標の項目：研修への参加率の維持)

令和2年度の実績	令和3年度の実績	比較
53.6%	66.6%	124%

4 成果の指標現状と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・少子化により会員数は減少傾向にあるが、地域と学校の橋渡しとしてPTA活動は積極的に取り組んでいる。 ・家庭教育の重要性を更にPTA間に広める必要がある。
--

5 課題に対する取組や対策

<p>PTA間及び父母・教師間の連絡を密にし、教育の向上を図るため研修会を実施していく。令和3年度においても新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、研修の講師を北信教育事務所の指導主事を招き、人権についてお話しいただいたため、事業にかかる経費がなく、補助金の申請はなかった。来年度以降も、状況を見ながら判断していくとのこと。</p>
--